



のがみ公民館たより

発行：2026（令和）8年3月、野上公民館

「SNS(エス・エヌ・エス)」。情報の伝達・拡散のスピードが速く、最近の選挙では結果に大きく影響してきています。改めて、SNSとは何でしょう。

SNSとは、Social Networking Service(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の略称で、インターネット上で人々がつながり、情報交換やコミュニケーションを行うためのサービスです。文章、写真、動画などを共有し、友人や共通の趣味を持つ人々と交流できます。

【SNSの主な機能】

SNSは、オンライン上で社会的なネットワークを構築する機能を持っています。

○プロフィールページの公開：自分のプロフィールや写真、動画などを投稿できます。

○コミュニケーション：メッセージのやり取りや「いいね」「シェア」機能で交流します。

○情報発信：自分の考えや生活、趣味などを表現し、友人に見てもらうことができます。

【SNSの利用目的】

SNSは個人間のコミュニケーションだけでなく、様々な目的で利用されています。

○友人との交流：遠く離れた友人や学校の友達と連絡を取り合えます。

○新しいつながり：同じ趣味を持つ人や、共通点のある人を探して交流できます。

○情報収集：企業や組織からの情報を受け取ったり、世の中の出来事を知ることができます。

【代表的なSNS】

様々なSNSがあり、それぞれ特徴が異なります。代表的なものは、

○LINE(ライン)：メッセージのやり取りや無料通話が主な機能です。

○X(エックス・旧Twitter)：140文字程度の短い投稿で情報発信や情報収集を行います。

○Instagram(インスタグラム)：写真や動画の投稿に特化しています。

○TikTok(ティックトック)：15秒程度の短い動画を投稿し、楽しむサービスです。

○YouTube(ユーチューブ)：動画コンテンツを視聴・投稿できます。

○Facebook(フェイスブック)：実名登録が基本で、友人との近況共有によく使われます。

【利用時の注意点】

個人情報の管理：IDやパスワードを他人に教えないようにしましょう。

個人情報や電話番号などを安易に公開しないことが大切です。

情報の拡散：投稿した内容は意図せず広範囲に拡散される可能性があります。

公開されている意識を持って発信することが重要です。(裏面に続く)

情報 の 真 偽: SNS 上の情報すべてが正しいとは限りません。

情報を鵜呑みにしないよう注意が必要です。

誹 謗 中 傷: 不適切な発言が拡散し、誰かを傷つけるリスクがあります。

以前、フェイクニュースとファクトチェックでも掲載していますが、情報の拡散・情報の真偽・誹謗中傷は連動しています。

間違った情報を鵜呑みにして、軽い気落ちで投稿したものが瞬く間に広がり、手がつけられなくなるといった事態にもなりかねません。

特に、自ら調べて得た(たどり着いた)情報が正しいものと信じてしまうケースもありますので、複数の視点から真偽を見極めることが必要です。

便利なSNSは、使い方次第で良くも悪くもなるツールであることを意識して、楽しく使いたいものですね。(井)

※3月1日に開催された第11回野上ひなまつりには多くの方に来場いただきました。ありがとうございました。

